

放置すると病気を誘因

おくちの相談室

【問い】むし歯や歯周病は歯を失う原因になると思いますが、歯並びが悪いことは、将来歯を失う原因となるのでしょうか？ 小学3年の娘の歯がでこぼこで心配です。（佐世保市、41歳女性）

【答え】結論から言うと、歯並びが悪いことは将来、歯を失う誘因となり得ます。「未病」という考え方があります。現在病気ではないが、このまま放っておくと病気になるってしまふ状態のことをいいます。

歯並びが悪い状態をそのままにしておくこと▽食べ物がよくかめない▽言葉が明瞭でなくなる▽むし歯になりやすい▽歯肉炎や歯周炎になりやすい▽歯の周りの骨や顎の関節に負担がかかる▽歯が折れたりけがをしやすくなるなどの問題が、将来出てくる可能性があります。いろいろな口の病気が障害の誘因になるので、まさに「お口の未病の状態」といえます。ですから、歯並

びが悪いと将来歯を失いやすいためです。

日本歯科医師会が推進している「8020運動」を耳にしたことがあると思います。「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動ですが、実際に達成した人は、歯並びの悪い人が少ない傾向があるといわれています。

歯並びが悪い人は、矯正歯科治療を検討してみることがもちろんですが、「未病の状態」であると考えて、セルフケア（自身での日々のお口の清掃）を行い、プロフェッショナルケア（歯科医院へ通院してのスクレーピングやブラッシング指導）を定期的に受けて、歯を失わないように心がけることが大切です。

悪い歯並びにはいろいろな分類があり、矯正歯科治療の方法もさまざまですが、同様に将来歯を失わないための口腔ケアにも、歯並びに合った方法があります。一度かかりつけ歯科医に相談してみればいかがでしょうか。

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します（直接本人に回答はしません）。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒8552-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。

歯並びが悪い

回答者 田中 隆一
長崎市三和町 紅葉病院
歯科・矯正歯科 歯科医師

